生涯学習だより

まなぶ君

学んでみよう そこには 新しいあなたと まちキラリ

vol.59
令和５年２月15日発行
編集・発行:
生涯学習だより編集部会

令和5年1月3日、平戸市では、成人年齢の引下げにより「成人式」から名称を変更した「二十歳のつどい」を平戸文化センターで開催しました。
二十歳を迎えられた皆さんのこれからのご活躍を心から祈念いたします。

P2 各地区駅伝大会
P4 地域特集「大島村青年団」
P5 平戸を知ろう！「平戸のジャンガラ」について
P6 まなびびと
P7 イベント情報、スポーツ情報、講座情報
P8 生涯学習推進月間

各地区駅伝大会

今年も寒風の中、熱い戦いが行われました！

第39回中部地区駅伝大会・第33回中部地区マラソン大会

12月４日（日）、中部体育振興会主催の中部地区駅伝・マラソン大会が開催され、駅伝大会に６チーム（うちオープン参加２チーム）、マラソン大会に小・中学生92名が出場しました。沿道からは暖かい声援が聞こえ、選手たちのハツラツとした走りが見られました。

駅伝大会　【優　勝】根獅子・飯良チーム
【準優勝】紐差１・２チーム
【第３位】獅子・高越・春日チーム
【躍進賞】根獅子・飯良チーム

第45回南部地区駅伝大会

12月４日（日）、南部体育振興会主催の南部地区駅伝大会が開催され、５チーム（うち、オープン参加１チーム）が健脚を競いました。コロナ禍の暗い雰囲気を吹き飛ばすような、爽快な走りで南部地区を盛り上げてくれました。

【優　勝】中津良　　【準優勝】志々伎
【第３位】津吉　　【躍進賞】中津良

第25回たびら中瀬草原クロスカントリー大会

12月11日（日）、田平町中瀬草原キャンプ場で実行委員会主催による「第25回たびら中瀬草原クロスカントリー大会」が開催されました。

今回の大会は従来のクロスカントリー大会の形式に戻り、全19部門で延べ462名のランナーが中瀬草原を駆け巡りました。草原を吹き抜ける風にも負けず、家族や仲間の応援を背中に受けながら大人も子どもも一生懸命に走り、とても盛り上がった大会になりました。

第66回生月島縦断駅伝大会

令和５年元旦、生月町体育振興会主催による新春恒例の「第66回生月島縦断駅伝大会」が開催されました。大会には、地区の部７チーム、一般の部３チーム、学生の部５チームが参加しました。選手は沿道からの声援を受け、新春の生月を駆け抜けました。

地区の部　【優　勝】山田Ａ
一般の部　【優　勝】はいすぴーど
学生の部　【優　勝】脳筋ＪＡＰＡＮ

第52回平戸縦断駅伝大会

１月８日（日）、一般市内の部3チーム、一般フリーの部５チーム、高校生の部３チーム、オープン参加４チーム出場のもと、宮の浦から平戸文化センターまで7区間42㎞で平戸縦断駅伝が開催されました。

選手たちは沿道の声援を受けながら平戸を駆け抜け、力強い走りで大いに大会を盛り上げていただきました。

一般市内の部　　【優　勝】平戸消防
一般フリーの部　【優　勝】陸自第４施設大隊
高校生の部　　【優　勝】九州文化学園高等学校

第23回新春水仙ロードフェスティバル（大島村）

1月22日（日）、大島小学校周辺で「第23回新春水仙ロードフェスティバル」が開催されました。

事前に本人が申告したタイムとの時間差を競う「宣言タイムレース」では、小・中学校の児童・生徒と一般参加者が健脚を競いました。

また、「あるけあるけ大会」では、日ごろの運動不足解消にと家族での参加もありました。最後は、恒例の豚汁が参加者に振舞われ楽しい1日となりました。

地域特集 地域おこしの原動力『大島村青年団』

大島村では戦前各地域で活発に青年団活動が行われていましたが、昭和22年（終戦後）を機に、若者に目標を与え、力の結集を図ることこそが村の発展につながるのではないかという考えから、昔からあった青年団の再建が必要であると機運が高まりました。

当時、平戸で結成された「平戸町振興青年団」を参考に「大島村青年団」が発足しました。発足当初は①各支部の健全な運営、②本部の活動強化を図り、活力・活気あふれる村づくりを目標とし、単独での納涼盆踊大会、演芸大会、成人者との集いなど年間を通していろいろな活動が行われてきました。

その後、昭和42年に団則の見直しを行い今の「大島村青年団」となりました。団員も多い時では100人近くいましたが、現在は10名程度と減少、またコロナの影響もあり事業の規模縮小、中止などで活動も思うようにはできなくなりました。

そうした中、現在取り組んでいる主な事業として、夏は「大島村夏祭り花火大会」、「大賀キャンプ場・白浜海水浴場の清掃作業」、秋は「大島村ふるさと祭り」、冬は「イルミネーション設置事業」、「サンタ宅配便事業」があります。また、年間を通しての職場・職域の各スポーツ大会の参加などがあります。

これからも、過疎化が進む大島だからこそ、青年にしかできない、若い力と都会にはない特色ある活動を通して地域を活気づけていきます。田口団長から一言！「諸先輩方のこれまでの活動に対し灯を消すまいと、これからも少数精鋭、青年団の活動を通して「住んで楽しい大島」、「地域から頼れる青年団」を目指して頑張っていきます！」と力強いお言葉を頂きました。今後の青年団活動に期待します！

青年団活動状況
夏の「大島村夏祭り花火大会ステージ」

職場職域各スポーツ大会参加
バレーボール大会

秋の「大島村ふるさと祭りでのバザー」

冬の「サンタ宅配便事業」

『イルミネーション設置事業』

卓球大会

ナイターソフトボール大会

平戸を知ろう！

ユネスコ無形文化遺産に登録された「平戸のジャンガラ」について

ユネスコ（国連教育科学文化機関）は、日本を含み193の国と地域が加盟しています。

現在、無形文化財は、急速な社会変化により、消滅や衰退などの脅威がもたらせています。ユネスコは、その認識から2003年に将来にわたって残していくための条約を制定しました。日本はこの条約制定段階から関り、2004年に条約を批准しています。日本にはすでに22件のユネスコ無形文化遺産が登録されていますが、令和4年11月、23番目として「風流踊」が登録されました。日本全国41ヶ所の風流踊をまとめたものです。風流踊とは祭礼や年中行事などの機会に地域の人々が世代を超えて参加している行事とされています。長崎県内では「平戸のジャンガラ」の他に大村の沖田踊・黒丸踊、対馬の盆踊などが含まれています。

さて、ジャンガラの起源は、定かではありませんが江戸時代後期の平戸松浦家34代清（静山）著の「甲子夜話」にお祭りが実施されていることや、城下組（平戸村、中野村）下組（宝亀村、紐差村、獅子村）大下組（中津良村、津吉村、野子村、志々伎村）に大別されたことも書かれています。この地区では現在でもすべての地区で継承されています。まだ、呼び名については「ジャン」という鉦（かね）、「グワラ」という太鼓の音に由来するとされています。奉納は8月に行われています。今では地区内で実施されていますが、江戸時代は下組、大下組は城下まで来て領主の前で奉納していたようです。

踊りは、交互に片足立ちをし、腰の太鼓を叩きながら踊ります。踊りの合間に「ほーなご、ほみでーで」あるいは「ほーみなご、ほーみで」の歌詞が入りますが、これは稲の豊作を祈願するものです。幟（のぼり）で周りを囲むように整列するのも特徴といえます。

平戸で大切に受け継がれた民俗芸能が国際的に評価にされたことは大変喜ばしいことです。

ユネスコ無形文化遺産「風流踊」一覧

① チャッキラコ	⑮ 和合の念仏踊	㉙ 津和野弥栄神社の鷺舞
② 永井の大念仏剣舞	⑯ 郡上踊	㉚ 白石踊
③ 鬼剣舞	⑰ 寒水の掛踊	㉛ 大宮踊
④ 西馬音内の盆踊	⑱ 徳山の盆踊	㉜ 西祖谷の神代踊
⑤ 毛馬内の盆踊	⑲ 有東木の盆踊	㉝ 綾子踊
⑥ 小河内の鹿島踊	⑳ 綾渡の夜念仏と盆踊	㉞ 滝宮の念仏踊
⑦ 新島の大踊	㉑ 勝手神社の神事踊	㉟ 感応楽
⑧ 下平井の鳳凰の舞	㉒ 近江湖南のサンヤレ踊り	㊱ 平戸のジャンガラ
⑨ 山北のお峰入り	㉓ 近江のケンケト祭り長刀振り	㊲ 大村の沖田踊・黒丸踊
⑩ 綾子舞	㉔ 京都の六斎念仏	㊳ 対馬の盆踊
⑪ 大の阪	㉕ やすらい花	㊴ 野原八幡宮風流
⑫ 無生野の大念仏	㉖ 久多の花笠踊	㊵ 吉弘楽
⑬ 跡部の踊り念仏	㉗ 阿万の風流大踊小踊	㊶ 五ヶ瀬の荒踊
⑭ 新野の盆踊	㉘ 十津川の大踊	※2022年12月時点

平戸学ホームページ

平戸学Instagram

平戸学YouTube

まなびびと

『仲間と協力する楽しさを広めたい』

今回のまなびびとは、「紐差ゲートボールクラブ」の代表としてご活躍の西　順市さんです。

約16年前に先輩方に勧められて入会したという西さん。競技を始めてからメキメキと上達し、平成23年長崎県選抜大会優勝、平成24年全日本選手権出場、そして、平成28年には本市で開催された全国ねんりんピック交流大会に出場されました。

こんな輝かしい成績を収められている西さんにも悩みがあります。それは競技人口がどんどん減少している現状です。最近５年を見ても、高齢化により５割相当が減少しました。加入者が少ないうえに、チームの中心となる方がいなくなれば、一気にチーム毎解散してしまっている状況とのことです。

そんな中、西さんは普及に向けた取組を行っています。平成28年に本市で開催された全国ねんりんピック交流大会をレガシー（功績）として残すためにも、他団体と連携し新入会員増を図ったり、公民館の支援を受けゲートボール教室も開催したりしました。

また、ジュニア層の育成にも力を入れ、紐差地区・田平地区にて小学生を対象とした体験教室を行っています。今後はゲートボールを３世代交流の競技として育成したいと考えておられます。

西　順市 さん
（紐差町在住）

「ゲートボールのルールは難しいと思われがちですが、２～３回ゲームを行えば少しずつ分かって来ると思います。相手の出方を見て、先読みをしながら頭の体操もしています。一打で局面が変わることもあり、なかなか面白い競技だと思います！そして、何よりもゲートボールを通じて多くの仲間が増え、本当に嬉しく思っています。」と楽しそうに語ってくれた西さん。今後も益々のご活躍とご健康を祈念いたします。

小学生向けの体験教室をされている西さん

イベント情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能なイベントを掲載しています。

地区	イベント名	日時 ※年間開催回数	場所	内容	問合先
全地区	図書館リトミック	3月4日(土) 14：00～14：40	未来創造館ホール	音のリズムやイメージに合わせ、体を動かしたり表現してみませんか？対象は、1～3歳のお子さんです（兄姉の参加も可能）。	平戸図書館 ☎22-4017
全地区	図書館講演会「断捨離®」	3月12日(日) 10：30～12：00	未来創造館ホール	身軽で快適なくらしを手に入れる方法を学ぶための講演会です。	平戸図書館 ☎22-4017

スポーツ情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

地区	スポーツイベント名	日時 ※年間開催回数	場所	内容	問合先
大島	大島地区公民館対抗卓球大会	2月19日(日) 13：20～17：00	大島中学校体育館	島民の健康増進と公民館の連携、交流を図る。	大島村公民館 ☎55-2511
田平	第16回田平町剣道大会	3月11日(土) 9：00～16：00	田平町体育館	田平町体育振興会主催の剣道大会	田平町中央公民館 ☎22-9211
中部	中部公民館長杯グラウンドゴルフ交流大会	3月29日(水) （※雨天時：31日(金)に延期） 9：00～12：00	中部市民運動場	地域住民の親睦と健康増進を目的に館長杯グラウンドゴルフ交流大会を開催します。	中部公民館 ☎22-9181

公民館等講座情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能な講座を掲載しています。

地区	講座名	日時 ※年間開催回数	場所	内容	問合先
中部	ふれあい子育て講座	毎週金曜日 10：00～15：00	平戸市ふれあいセンター	子育てひろばトコトコによる乳幼児子育て講座や育児相談の場として開催。（随時参加可）	中部公民館 ☎22-9181
生月	軽体操教室	毎週第1・3(木) 14：00～15：00	生月町中央公民館3Fホール	軽体操でリフレッシュ。運動不足を解消し、健康寿命を延ばそう。	生月町中央公民館 ☎22-9203
生月	読み聞かせの会	毎月第4(土) 13：30～14：30	生月町中央公民館図書室	読み聞かせの会「紙風船」による読み聞かせの会。	生月町中央公民館 ☎22-9203
生月	いきいきクラブ	2月17日(金) 9：30～11：30	生月町中央公民館3Fホール	高齢者が健康で教養を高め、地域社会における役割や生きがいを見つける講座。【閉講式】	生月町中央公民館 ☎22-9203
田平	カメラ初心者のための撮り方講座	2月19日(日) 9：00～	田平町民センター研修室2	カメラの専門用語や設定方法を学ぶ初心者向けの撮り方講座です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
中部	パソコン講座	2月21日(火)、23日(木) 28日(火)、3月2日(木) 19：00～21：00	平戸市ふれあいセンター	パソコンの基本操作、初歩的なエクセルの操作を学習します。	中部公民館 ☎22-9181
中部	おいしい料理教室	2月24日(金)、3月3日(金) 18：15～19：30	平戸市ふれあいセンター	バランスが取れたメニューを作ります。気軽にご参加ください。	中部公民館 ☎22-9181
田平	健康づくり講座「美しい歩き方教室」	3月5日(日) 9：00～	たびら活性化施設　研修室	正しい姿勢と美しい歩き方を学ぶウォーキングの体験講座です。	田平町中央公民館 ☎22-9211
生月	男の料理教室	3月7日(火) 9：30～13：00	生月町中央公民館3F調理室	男性の自立促進の為料理教室を実施。料理を通じて食と健康について考える講座【乾燥を防ぐ栄養素】	生月町中央公民館 ☎22-9203

2月は「生涯学習強調月間」です

平戸市では、２月を「生涯学習強調月間」と定め、市民の皆さんの生涯学習を推進・応援しています。

平戸まなぶ君

＜生涯学習課の各種事業＞

生涯学習まちづくり出前講座

○講師となる市民講師、市職員が皆様の元へ出向いて講座を行います。メニューについてはホームページをチェックしてください。

平戸市　まちづくり出前講座　検索

生涯学習パスポートの奨励（手帳）

○講演会、公民館講座、ボランティアに参加された折に所定のポイントを発行します。一定の受講を達成された方には、奨励賞をお贈りします。

ひらど市民大学

○市民講師や大学講師等と連携し、様々な分野の知識を提供しています。

生涯学習講演会

○市民主体で講演会の企画立案・開催ができます。（市民グループに講演を委託します。）

メディア安全指導講習（メディア安全指導員派遣）

○スマホ・インターネット等の安全な使用について、専門知識を持った「メディア安全指導員」が分かりやすくお話します。学校以外の団体からのお申込みもお待ちしています。

ながさきファミリープログラム（ファシリテーター派遣）

○子育ての不安や悩みを、参加者同士で話し合いながら楽しく学ぶ講座です。

進行役のファシリテーターが、楽しい雰囲気を作りながら、あらかじめ依頼されたテーマについての話し合いをグループワーク形式で進めます。参加者の関係づくりや課題、取組事項の共有を短時間で行うことができます。

facebook「まなぶ君」

○生涯学習課や各公民館が行っている講座やイベントをリアルタイムで紹介しています。

平戸市生涯学習 まなぶ君
Facebook　QRコード

【お問い合せ先】平戸市教育委員会

- 生涯学習課　☎22-9214　Fax25-1211
- 生月町中央公民館　☎22-9203　Fax26-5017
- 田平町中央公民館　☎22-9211　Fax57-2557
- 大島村公民館　☎55-2511　Fax55-2987
- 北部公民館　☎22-2418　Fax22-3151
- 中部公民館　☎22-9181　Fax28-1236
- 南部公民館　☎22-9191　Fax27-1255
- 平戸図書館　☎22-4017　Fax22-3151
- 永田記念図書館　☎22-9182　Fax28-1236

平戸推薦　―― ふるさとの味 ――

ひらどロマン

平戸市森林組合　平戸市宝亀町91-1　TEL 0950-28-0300

㈲井元産業 しいたけ生産部　平戸市戸石川町7-1　TEL 0950-22-3104

生涯学習だより「まなぶ君」　令和５年２月15日発行　第59号
編集発行：平戸市教育委員会生涯学習課内生涯学習だより編集部会　〒859-4807 平戸市田平町里免27番地1
☎0950-22-9214　E-Mail manabu@city.hirado.lg.jp　印刷：(有) ケンホクプリント